



日光市の「炬火名」を募集します



「炬火(きょか)」とは、オリンピックでいう聖火にあたるもので、栃木県内の各市町で採火(火おこし)を行い、令和4年10月1日(土)に開催する「総合開始式」で各市町が炬火台へ持ち寄ることでひとつの火となり、大会期間中に選手たちの活躍を見守る炎として燃え続けます。

日光市では、令和4年7月10日(日)に炬火イベント(火おこし)の開催を予定しており、「日光市の火」を誕生させるにあたり、「炬火の名前」を募集します。

命名に際しての決まり事

- ①日光市の歴史、文化、自然などの魅力を伝えることができる「日光市らしさ」を表した名前であること。
- ②炬火名は「〇〇〇〇の火」とし、文字数は20字以内とします(「の火」も字数に含む)。
- ③炬火名に込めた思い(命名の理由)も審査の対象となります。

応募資格

日光市内に在住または勤務・在学している方で、令和4年7月10日(日)に開催する炬火イベントで、表彰式への参加・採火を実践できる方

申込方法

右下の申込書に必要事項を記入の上、問合先まで持参、または、はがきの裏面に貼付し下記送付先まで郵送してください。

送付先…〒321-1292 日光市今市本町1(西庁舎3階)
第77回国民体育大会 日光市実行委員会「炬火名」あて

募集期間 5月31日(火)まで ※当日消印有効

審査および発表

- ・作品の審査は、日光市実行委員会で行い、「炬火名賞」1点を決定します。
- ・「炬火名賞」の作品を日光市の炬火名として採用します。また、炬火名は炬火イベントで発表・表彰を行い、入賞者は採火に参加してもらいます。
- ・入賞者には表彰状および記念品を贈呈します。

応募上の注意

- (1)応募は1人につき1点とし、自作で未発表のものに限ります。
- (2)応募に係る費用は、すべて応募者負担になります。
- (3)応募した炬火名の著作権、商標権およびその他一切の権利は市実行委員会に帰属します。
- (4)応募した炬火名について、第三者との間で著作権等に関わる問題が生じた場合は、すべて応募者の責任になります。
- (5)入賞作品について、著作権その他の権利侵害や、法令違反が判明した場合は、入賞を取り消すことがあります。
- (6)入賞作品は「日光市の炬火名」として、開催機運醸成のために活用する場合があります。
- (7)採用および不採用の理由については、一切回答できません。
- (8)応募者の個人情報については、命名選考および入賞発表にかかる事項以外には使用しません。

炬火名の例

2018年 福井国体 敦賀市
「輝いて みなとつるがの 希望の火」

2019年 茨城国体 龍ヶ崎市
「龍おどる 大地に広がる 勇気の火」

2021年 三重国体 伊賀市
「空高く 忍びの国に 絆の火」

皆さんのすてきな
お名前のご応募、
お待ちしております！



<キリトリ>

日光市炬火名申込書

1. 炬火名(20文字以内)

																		の	火

2. 炬火名よみかた

																			のひ
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

3. 炬火名に込めた思い(命名の理由)

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

4. 申込者の情報

住 所	〒																			
(フリガナ) 氏 名	()																			
電話番号																				
勤務先 または 学校名													年 齢							歳



第21回

くわしくは 生涯学習課

☎0288-21-5182

日光市ふくろうの森
手塚登久夫石彫館

作品紹介



手塚登久夫 作
「人々集」

今月は生涯学習課「盲導犬体験教室事業」・勤労青少年ホームを紹介します

生涯学習課「盲導犬体験教室事業」

盲導犬体験教室事業は、人権教育の一環として、公益財団法人東日本盲導犬協会の講師と盲導犬の協力により、体験教室を開催する事業です。教室では、盲導犬に関する講話、盲導犬体験歩行などを行います。

盲導犬に関する講話では、「盲導犬とは」「どんな人のお手伝いをするの」など、クイズを織り交ぜながらわかりやすく、楽しく



盲導犬に関する講話で楽しく学習します

学習することができます。

また、盲導犬と盲導犬ユーザーに出会ったときの対応について、講師の方と一緒に考え、盲導犬に対する注意点を学習するほか、盲導犬だけでなく、視覚障がいを持つ方への理解につながる内容もあり、有意義な講話となっています。

盲導犬体験歩行では、アイマスクを付けて盲導犬と一緒に歩行します。実際に体験歩行を行うことで理解をより深めることができます。貴重な体験となっています。



体験教室の様子

令和3年度は、市内22校で計30回の体験教室を実施しました。参加した児童生徒たちは熱心に講話を聞き、講師の方の問いかけにも積極的に反応して

いました。また、体験歩行では緊張した面持ちで真剣に取り組み姿が印象的でした。

この体験教室を通じて、児童生徒たちは人権について考え、他人を理解し助け合おうとすることを学ぶことができました。

なお、盲導犬の育成には、1頭ごとに多くの費用がかかります。その費用は、賛同いただく人々からの寄附や、このような盲導犬の派遣業務などによってまかなわれています。

問合せ先：

体験教室について：生涯学習課 ☎(2)5182

盲導犬について：公益財団法人東日本盲導犬協会 ☎028(652)3883

勤労青少年ホーム

勤労青少年ホームは、市内在住、または市内で仕事をしている、45歳未満の方を対象にさまざまな講座やイベントを行っており、「サクシードにっこう」の愛称で活動しています。

講座は年間を通してすべて夜間（おおむね午後7時から）に開催しています（詳細は令和4年4月号に掲載）。

また、「サクシードにっこう」には利用者の方たちが自主的に行うクラブ活動があります。現在は、バドミントンクラブ、バスケットボールクラブ、ギタークラブの3クラブが活動しています。

今回は、バスケットボールクラブ

の活動を紹介します。

バスケットボールクラブは、毎週火曜日午後7時から今市中学校の体育館で活動しています。現在のメンバーは

10代〜30代と幅広く、仕事の都合などで毎回全員が集まることはなかなか難しいですが、ゲームをメインに和気あいあいと活動しています。

業種も年齢もばらばらですが、ここできれないつながりもつくることができます。今年で結成して4年目ですが、よりアットホームなクラブを目指して活動しています。バスケットをやっていた方、バスケットを通じて仲間をつくりたい方、ぜひ参加ください。

その他のクラブについても参加者募集集中ですので、問合せへご連絡ください。また、「サクシードにっこう」では公式LINEで新しい講座やイベントの情報を発信しています。

ぜひご登録ください。

問合せ先：勤労青少年ホーム事務局 ☎(22)6211（中央公民館）



サクシードにっこう
LINE QR コード



バスケットボールクラブの皆さん